

令和2年度 神戸市立青少年科学館(バンドー神戸青少年科学館)の管理運営に対する評価票

1. 施設概要、指定管理者等

(1)施設概要(設置目的、施設内容)	現代の高度な文化生活を支えている科学技術について、市民、特に次の時代を担う青少年の認識を深め、豊かな創造性を養うことを目的として設置。 【開館時期】本館:昭和59年4月 新館:平成元年4月 【構造等】鉄筋コンクリート造 本館地上5階建・新館地上4階地下1階建 【敷地面積】 8,035㎡(本館 5,125㎡・新館 2,910㎡) 【延床面積】 12,336㎡(本館 6,502㎡・新館 5,834㎡) 【主要施設】 展示室、プラネタリウム、天体観測室、研修室、工作室、理科実験室、パソコン室、科学情報室(図書室)
(2)指定管理者	SFG神戸
(3)指定期間	平成30年4月1日から令和5年3月31日まで
(4)R2市支出額(単位:円)	協定締結額 380,833,335円 決算額 380,833,335円

2. 管理運営内容

(1)管理実施状況	2年度の状況
①施設の維持管理業務	<p>【設備の保守管理】 施設の維持管理に伴う法定点検、定期点検を適切に実施したほか、設備員が常に1名常駐している体制とし、巡回や日常点検、中央監視装置にて設備等の監視や空調運転監視を実施した。</p> <p>【警備】 警備員が常に2名以上(休館日1名)常駐している体制とし、警備勤務配置に基づき館内の巡回や立哨を実施し、来館者の多い際は誘導や整理等も実施した。</p> <p>【清掃】 清掃員が常に1名常駐している体制とし、開館前の展示室等の館内清掃や、開館中の館内清掃を実施し、嘔吐やお茶等のこぼれ等の突発的な清掃にも迅速に対応した。</p> <p>【修繕】 施設の状況を把握し、老朽箇所等を計画的に補修したほか、突発的な不具合にも迅速に対応した。(例:誘導灯器具・バッテリー交換、発券所飛沫防止用アクリル板設置、ウオータークーラー給水管緊急修理、天井内配管腐食漏水緊急修繕、屋上消火水槽ボールタップ取替、地下ホール内排煙口手動起動装置取替等)</p> <p>【評価】 協定書どおり適正に実施している。</p>
②施設の運営業務	<p>【運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開館時間延長 月・火・木 9:30～16:30、金・土・日・祝・春休み・夏休み 9:30～19:00 ※H26から金曜日にも夜間開館を実施 ・開館日数の増 春・夏休み期間について無休とする。 ※令和2年3月3日～5月31日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館 ・プラネタリウムの夜間投影 金・土・日・祝・春休み・夏休み 1日6回投影(最終回は19:00～) <p>【企画展・特別展の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回ポートアイランドサイエンスフェスティバル 11/14～11/15(2日間) 入場者:2,545名 ※ポートアイランド内にある研究機関・学校・施設など全16団体の協力のもと、展示のほか、ワークショップ・実験を開催した。 ・冬の企画展「神戸でシル!ミル!宇宙展-「はやぶさ」・「はやぶさ2」から考える私たちの未来-」11/28～2/14(60日間)入場者:3,412名※特別展示室入場者数 ・冬の企画展関連イベント(12回95人) ・春の企画展「かがくかなぞとき探偵団」3/20～3/31(12日間)入場者:2,546人

	②施設の運営業務	<p>【プラネタリウム運営】 サイエンス番組(287回8,811人)、こども番組(225回8,951人)、星空ヒーリング(176回6,762人)、一般番組(160回5,294人)の他、教育施設であることから、学習番組として小学4・6年生番組(103回8,691人)中学生番組(3回258人)の投影も実施した。また、以前より来館者から多く寄せられている「星空解説をもっと聞きたい」という意見を取り入れた、ライブ解説メインの番組として星空ライブ(179回3,120人)を投影したり、プラネタリウムイベント等(37回2,753名)を随時開催したり、年間で計1,170回投影、44,640人入場した。</p> <p>【その他の取組】 天文観測、アウトリーチ事業の実施、学校園との連携、企業との連携、外部主催イベント・共催イベントの実施</p> <p>【評価】 概ね提案どおり適正に実施している。</p>
	③その他の業務	<p>【広報】 ・「かがくかんニュース」の発行 年4回 ・JAXAなど研究機関との共催による講演会・イベント開催 ・学芸員実習生8名の受け入れ(中学生トライやるウィーク受け入れは中止) ・パンフレットへのAR技術の導入(3次元展示室案内、オリジナルキャラクターのフォトフレーム)</p> <p>【キャリア教育への協力】 ・学芸員実習生8名の受け入れ(中学生トライやるウィーク受け入れは中止)</p> <p>【評価】 科学館のPRを積極的に進めるとともに、魅力向上に貢献した。</p>
(2)利用状況		2年度の状況
	①施設利用状況	【入館者数】111,825人(前年度比 30.23%)
	②その他利用状況	【展示室入館者数】67,185人(前年度比 27.52%) 【プラネタリウム入館者数】44,640人(前年度比 35.48%)
(3)収支状況		2年度の状況
	①使用料または利用料金収入	【入館料】61,601,540円(前年度比 34.20%)
	②指定管理者の収支状況	【収入額】380,833,335円 【支出額】 380,833,335円
(4)その他		2年度の状況
	①行動指針に対する対応	<p>①子供の学びと育ちを支える場として、「神戸市少年少女発明クラブ」や「おもしろ科学館クラブ」などのクラブ活動(28回369人)のほか、「親子で参加する教室」、「夏休みワークショップ」など各種教室やアウトリーチなど(86回4,578人)を実施し、多くの参加者に好評を得た。</p> <p>②市民の科学リテラシーを育む生涯学習の場として、「星空ウォッチング」や「みんなで学ぶ&楽しむ1日」、「青少年のための科学の祭典」などを計22回開催し、延べ266人が参加された。</p> <p>③サイエンスコミュニケーションの場として、「バーチャルエネルギー教室」や「はやぶさ・はやぶさ2から考える私たちの未来」等の気軽に楽しめるワークショップ開催し、計6回222名が参加された。</p>
	②その他	当初の提案にはなかったが、パンフレットにAR技術を導入し、展示室以外の場所でも新しい科学技術に利用者が楽しんで触れられるよう努めた。

3. 主な提案内容と達成状況(再掲)

	提案内容(目標値など)	達成状況
①利用者数または利用率	【入館者数】427,000人	【実績】111,825人(達成率26.18%)
②収入目標額	【プラネタリウム収入額】22,192,000円	【実績】7,680,250円(達成率34.60%)
③その他新たなサービス	【主な提案内容】 ①カフェ入口部分の面積を広げミュージアムショップとの併合 ②出張教室年間50回以上実施 ③星空ライブ解説番組入場者:19,000人	①実施済み。カフェの席数も増加し混雑時の待ち時間の緩和 ②はR2は29回実施(達成率58%) ③3,120人入場(達成率16.4%)

4. 利用者の満足度調査等

	2年度の状況																														
①満足度調査の実施内容	【アンケート実施】 ・実施期間 1回目…9/26～27(計2日) 2回目…10/17～18、10/31(計3日) 3回目…11/1、11/22～23(計3日) 4回目…12/5～6、12/12～13、12/26～27(計6日) 5回目…1/9～10、1/23～24(計4日) 6回目…2/21、2/23、2/27～28(計4日) 7回目…3/6～7、3/13～14、3/20～31(計13日) ・回収数:864枚(1回目66枚、2回目68枚、3回目61枚、4回目183枚、5回目110枚、6回目111枚、7回目265枚) ・実施方法 館内にてスタッフが来館者へ直接声をかけ、アンケートへの回答を依頼。回答して頂けた来館者へは記念のノベルティを渡した。 ・質問事項:科学館全体、スタッフの対応の満足度、展示室及びプラネタリウムの内容の感想 等																														
②満足度調査の結果	【アンケート結果】 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>大変満足</th> <th>満足</th> <th>やや不満</th> <th>不満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体的な満足度</td> <td>71%</td> <td>28%</td> <td>1%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>スタッフの対応</td> <td>62%</td> <td>38%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>楽しかった</th> <th>まあ楽しかった</th> <th>ややつまらなかった</th> <th>つまらなかった</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>展示室</td> <td>87%</td> <td>12%</td> <td>1%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>プラネタリウム</td> <td>83%</td> <td>15%</td> <td>1%</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table> 【評価】 アンケートの実施回数は昨年度より2回増えているが、新型コロナウイルスの影響により利用者数が大幅に減少しており回収数は昨年度(1,141枚)より減っている。また、全体的な満足度としては「大変満足」「満足」で回答の99%を占めている。		大変満足	満足	やや不満	不満	全体的な満足度	71%	28%	1%	0%	スタッフの対応	62%	38%	0%	0%		楽しかった	まあ楽しかった	ややつまらなかった	つまらなかった	展示室	87%	12%	1%	0%	プラネタリウム	83%	15%	1%	1%
	大変満足	満足	やや不満	不満																											
全体的な満足度	71%	28%	1%	0%																											
スタッフの対応	62%	38%	0%	0%																											
	楽しかった	まあ楽しかった	ややつまらなかった	つまらなかった																											
展示室	87%	12%	1%	0%																											
プラネタリウム	83%	15%	1%	1%																											
③利用者からの主な苦情、意見とそれへの対応	大変満足、満足といった回答が多く、展示やプラネタリウムだけでなく科学館全体で来館されたお客様には満足いただいている。わずかな苦情としては、展示物や施設の老朽が挙げられているが、限られた修繕費で修繕計画に沿って適切に対応している。																														

5. 選定評価委員会の評価

管理運営に対する総合評価	○AAA ○AA ●A ○B ○C
所 見	<p>施設の維持管理業務に関しては、協定書どおり適正に行われている。老朽化が進む中で、限られた修繕費で適切に対応している。</p> <p>運營業務については、協定書どおりに行われており概ね適正である。イベント内容や方法を見直したり工夫したりしたことで、入館者数や入館料収入は年々増加していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により年度当初の臨時閉館から始まり緊急事態宣言やまん延防止対策による入館者数制限、プラネタリウム定員制限、開館時間短縮および外出自粛により入館者数が激減した。</p> <p>各種科学教室や特別展・企画展の実施、地元企業や各種団体とのイベントの共催、プラネタリウム独自番組の制作、学校園や他施設へのアウトリーチ事業の実施など多彩な事業を展開し、科学への興味・関心を高めることに努めた。特に学校園への出張教室では昨年度から加えた、プログラミング教室を今年度も実施し、好評を得ている。しかし新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、実施回数の減少や定員数制限や見直しを行った事などで参加人数は減少している。</p> <p>入館者のアンケート結果は、全体評価とスタッフ評価で「大変満足」・「満足」、展示内容とプラネタリウム内容の評価で「楽しかった」・「まあ楽しかった」とする回答が98%以上と非常に高く、利用者のニーズに応じた質の高いサービスの提供ができています。</p>